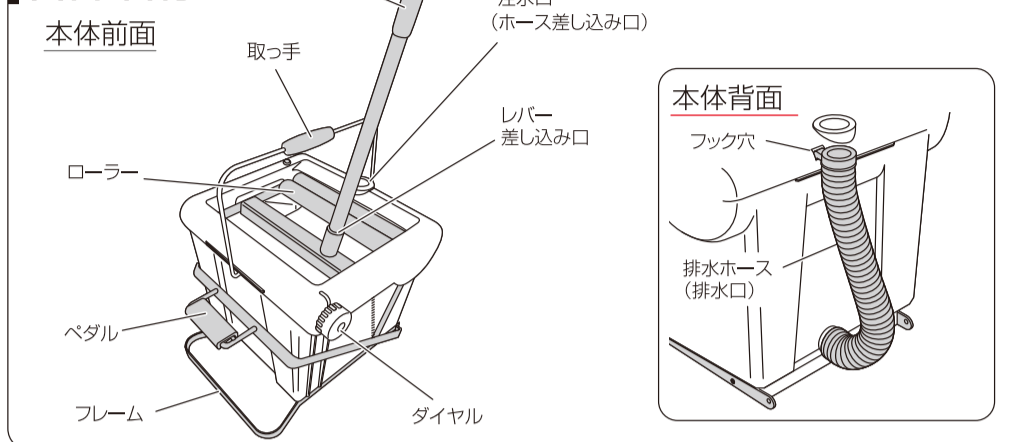


取扱説明書 ステップスクイザー CE-438-000-0

このたびは、「ステップスクイザー」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。安全にお使いいただくため、ご使用前に本取扱説明書をよくお読みの上、本書に掲げる使用方法に従い、末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。また、お読みになった後はいつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

各部名称

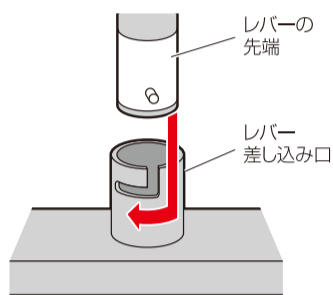


ご使用の前に

レバーを取り付ける

付属のレバーの先端を、レバー差し込み口へ差し込み、レバーをひねってセット完了です。

※ご使用にならない時はレバーを外せば、かさばることなく保管できます。

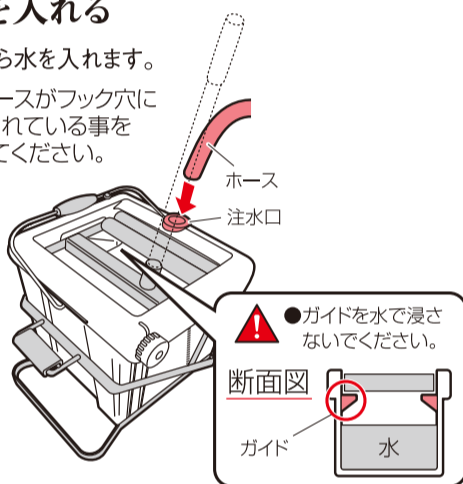


ご使用方法(モップの絞り方)

① 水を入れる

注水口から水を入れます。

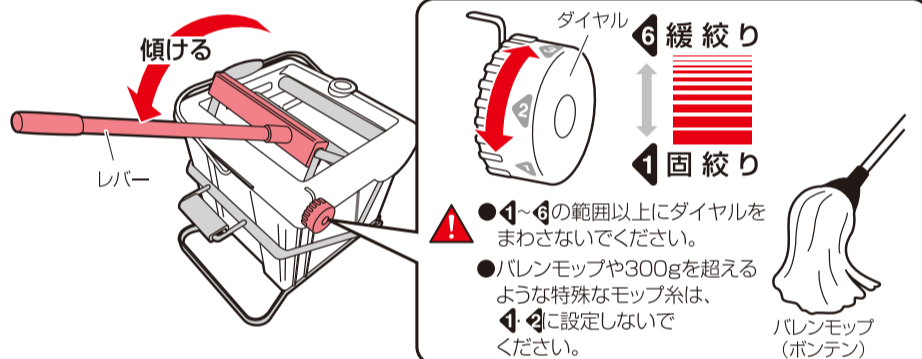
※排水ホースがフック穴にセットされている事を確認してください。



② レバーを傾げる

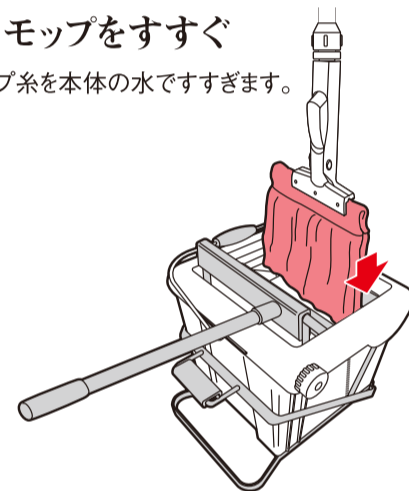
レバーを手前(ペダル側)に傾け、ダイヤルで絞り強さの調節を行います。

※絞り強さは、1(固絞り)~6(緩絞り)の6段階あり、最適な強さに設定できます。



③ モップをすすぐ

モップ糸を本体の水ですすぎます。

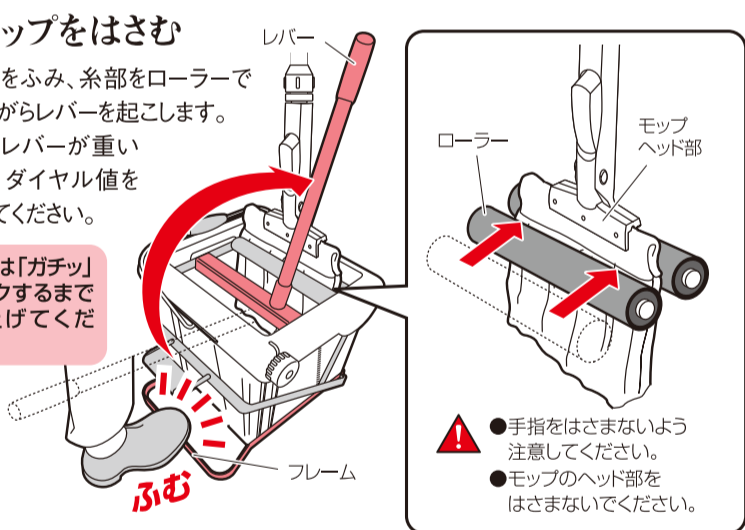


④ モップをはさむ

フレームをふみ、糸部をローラーではさみながらレバーを起こします。

この時、レバーが重い場合は、ダイヤル値を大きくしてください。

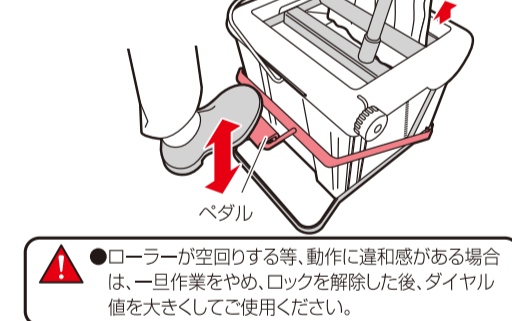
レバーは「ガチャ」とロックするまで押し上げてください。



⑤ 繰り返しふむ

ペダルを繰り返しふむとモップが上がってきます。

※モップの柄は手で保持してください。



さらに強く絞る場合

さらに強く絞る場合は、レバーを手前(ペダル側)に傾け、ダイヤルを調節し、繰り返し④⑤の作業を行います。

※ダイヤルの値が小さいほどよく絞れますが、誤った使用方法でご使用になると、ローラー各部に負荷がかかり、故障の原因となります。300gを超えるようなモップやパレンモップ等特殊なモップをご使用の際は、4のダイヤル値で絞らないでください。

ご使用の後に

✗ 本体を傾けて排水しないでください。 ○ 排水ホースをフック穴から外し、排水してください。



その他の使用方法

水を注水しながら、本体背面の排水口から排水することで、きれいな水を使ったモップのすすぎ洗も可能です。

保管時の注意

- モップをはさんだ状態で保管しないでください。
- 本体に残った汚水は残さず捨て、容器の内側を水洗いしてください。
- 日の当たらない、風通しのよいところで保管してください。
- 屋外に放置しないでください。

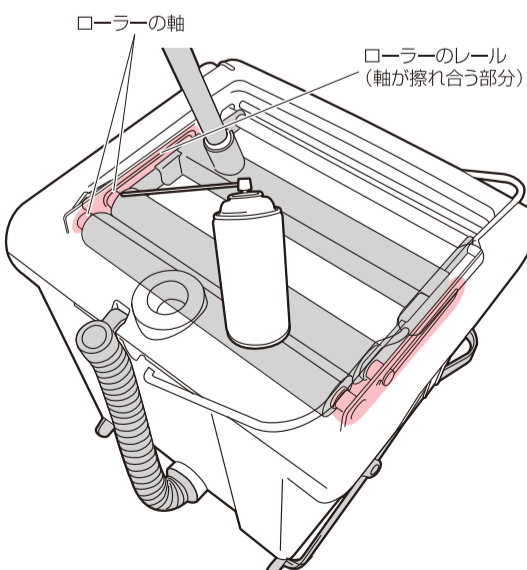
メンテナンス方法

なめらかな動作と摩耗防止のため、定期的にノズル付きスプレータイプの潤滑油(市販品)を使い、各部のメンテナンスを行ってください。

左右のローラーの軸(金属部)やローラーのレール(軸が擦れ合う部分)等へ潤滑油を吹き付けてください。

※潤滑油は必要以上に付け過ぎないでください。付け過ぎた場合は乾いた布で拭き取ってください。

●本体が汚れた場合は濡らせた布で全体を拭いてください。ひどい汚れは中性洗剤を使用してください。



株式会社 テラモト

本社 〒550-0012 大阪市西区立売堀3-5-29
 TEL 06(6541)3333 FAX 06(6531)2323
 東京本社 〒272-0142 千葉県市川市欠真間1-8-23
 TEL 047(358)1151 FAX 047(358)7658

名古屋支店 TEL 052(324)8331 FAX 052(324)8335
 札幌営業所 TEL 011(862)5901 FAX 011(862)1944
 仙台営業所 TEL 022(236)9395 FAX 022(236)8190
 埼玉営業所 TEL 048(669)3115 FAX 048(669)3118
 横浜営業所 TEL 045(958)1370 FAX 045(958)1371
 広島営業所 TEL 082(239)1551 FAX 082(239)1552
 福岡営業所 TEL 092(433)7515 FAX 092(433)7565

消費者相談室 TEL 06-6541-3396
 受付時間 9:30~12:00、13:00~17:00月曜~金曜(祝日を除く)
 ホームページアドレス <http://www.teramoto.co.jp/>

201105-2TW